

三多摩学童保育連絡協議会

運営委員会 ニュース

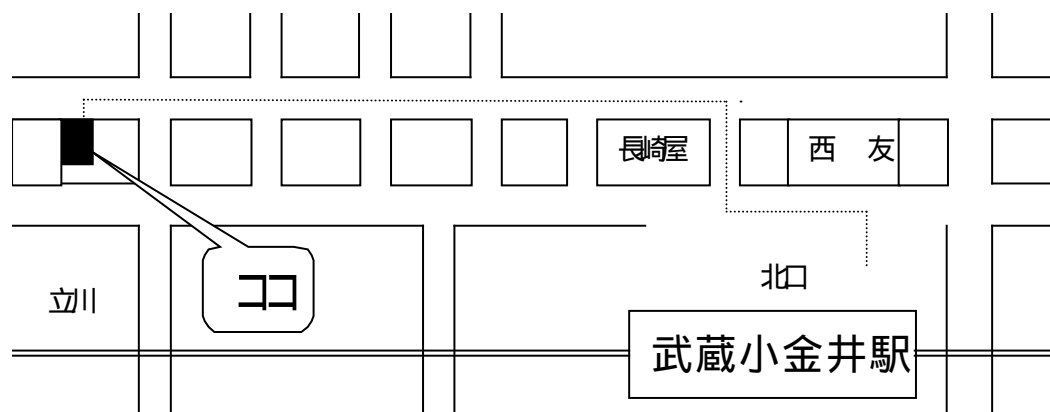
2007年度 7

第7回運営委員会を以下開催いたします！

日時:2008年3月2日(日)14:30～

場所:小金井市上之原会館AB会議室(地図は下)

- 内容:(1)第20回三多摩フォーラムについて
(2)国に声をとどける大運動について
(3)2008年度総会に向けて
(4)「日本の学童ほいく」誌について
(5)2008年度のテーマについて
(6)事務局 & 各地域からの報告



武蔵小金井駅北口・徒歩約10分、上之原公園手前
電話 042 381 9911

第20回三多摩フォーラムの準備開始！

毎年2月に開催していた三多摩フォーラムですが、その準備の一番大切な時期が、全国研究集会の開催時期と重なったため、2月開催を取りやめました。ですが、全国研究集会で得た三多摩連協の勢いをさらに発展させたいと願い、来年の2月までは待ってられないと、第20回の三多摩フォーラムを6月29日(日)に開催することにいたしました。

そこで、まだ会場は確定していませんが、日野市開催を目指し、第1回実行委員会を日野市内で持ち、準備を開始いたしました。

6月末は毎年三多摩連協の総会の時期でもあるので、午前中に総会を開催し、午後フォーラムという日程を検討しています。また、全国研究集会の取り組みで心は豊かになったものの、財政的に苦しい状況となった構成団体も少なくないので、第20回特別記念ということで、今回限りの参加費特別値下げも検討いたします。

一人ひとりの声を国と自治体に届けよう！

国(厚生労働省)は、71人以上の学童保育の分割を促進しようとしています。2008年度予算で、設置目標数を2万か所とし(現在は1万6668か所)、施設整備費約23億円を予算化し、71人以上の学童保育への補助金を2010年度以降は打ち切るなどの措置をとっています。さらに、子どもたちの集団の規模は「おおむね40人未満が望ましい」「1施設は70人を限度とする」というガイドラインもつくりました。

大規模学童保育を分割することは緊急の課題です。特に、補助金が打ち切られる前にどうしても分割する必要があります。

早急に大規模学童保育の分割を進め、質的な拡充を図っていくためには、国や自治体が、学童保育に対する補助金や予算を抜本的に増やし、施策を拡充していくことが必要です。

そこで全国連協では、保護者・指導員などの皆さん、一人ひとりが、大規模学童保育の分割と質的拡充の願いを、手紙・要望書に書き、各地の学童保育連絡協議会などを通して、国、市町村、都道府県に届ける取り組みをスタートしました。

三多摩連協構成団体には、全国連協から送られてきたリーフレットを30部ずつ送りました。ご活用ください。なお、リーフレット(PDF)と、要望用紙(一太郎とワード)は全国連協のHPにアップされているので、それらもご活用ください。

一人でも多くの方が、学童保育の拡充に対する切実な願いを、ご自身の言葉で書いてくださるようお願いいたします。

2008年度の三多摩連協のテーマを決めます！

第7回運営委員会では、2008年度早々から三多摩フォーラムのチラシ等々で使用する三多摩連協のテーマを決めることにいたしました。「幸福になるための学童保育」「一人ぼっちの子どもと親をつくらない」などなど、ぜひテーマ案を持ってご出席ください。皆さんから出していただいたテーマ案から、投票で決めたいと思います。賞品(フォーラム参加費無料が有力?)も検討しています。よろしくお願いたします。